

JA自己改革1号



「食と農を通じて農業・地域を豊かに」

～10年後に向けた農業・地域づくり～

農協改革とは？

農協改革とは、政府により進められている政策のことです。

この政策は、企業や大規模農家など、競争力の強い農家を積極的に支援し、農業を成長産業化することを目的としており、JAの仕組みを大きく見直すものとなっています。

平成28年4月には、私たちJAに関する法律(農協法)の大改正が行われました。

これまでのJA

JAは、地域の農家組合員が「助け合い、おたがいさま」の精神で、一人ではできないような事業を皆でやる事により頑張ってきました(例えば、共販や共選で、天気や経済の変化による農産物の価格下落を抑え、収入を安定させるなど)。

また、時代の変化に伴い事業を見直し、組合員から求められるJAであり続ける努力をしてきました。

しかし、政府の農協改革は、それとは逆を行こうとするものです。

ただ、私たちJAも合併を繰り返すことなどで、組合員さんとの距離が、昔と比べて離れてしまい、組合員さんの声が届きづらくなってしまったことは、反省しなければなりません。

農協改革ではなく「JA自己改革」

だから、私たちJAは、国の改革に流されるのではなく、協同組合らしい改革を自ら行うべきだと強く思っています。それが「JA自己改革」です。

この自己改革において重要なのは、組合員の皆さんと私たちがともに考え、ともに取り組むということです。

広報誌やHPなどを通して、随時取り組みを伝えていきますので、一緒に頑張りましょう！

組合員の皆さまとJA自己改革の取り組み状況を共有するため、今後も広報誌に掲載してまいります。

自己改革 土づくりから 実践中！

